

施策評価シート(平成28年度実績)

基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくり
概要	町内の産業の活性化を図るため、商工会等と連携し、起業・開業支援を行います。

基本計画(分野別方針)事業名	実施計画 事業数	総合評価
(1) 商工業の振興	1	B
(2) 起業支援	-	-
課題 (箇条書き)	・町内で創業を目指す事業者への支援体制の構築に取り組むため、創業支援事業計画の策定を進める必要がある。	

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある	B
	説明	商工会主催の創業塾において、定員を超える参加者がある等、町内での起業・開業機運が高まっていることから、現状の支援策を継続するとともに、起業・開業希望者のニーズを踏まえた支援の強化を検討する。
	方向性	町内における起業・開業機運の高まりを受け、早急に起業・開業の支援体制を構築する必要があるため、創業支援事業計画を策定し、国の認定を目指す。併せて、町内における起業・開業の実態を把握し、課題やニーズに対応する効果的・効率的な支援を推進する。

◎最終評価者[庁内評価委員会]		
	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある	B
意見等	環境と風景が息づくまちづくりを実現するためには、地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくりは重要な施策であることから、各種取り組みを推進したところ、具体的な事業は概ね予定通り進んでいるものの、十分とは言えず、一部改善し、推進する必要がある。 今後さらに推進するために、社会経済情勢の変化やニーズを踏まえた上で、商工会をはじめとした関係機関と連携し、起業に関するさまざまな情報やノウハウの提供等により、起業を促進する体制の充実に努める。併せて、地域の資源や特性を活かした新たな産業の創出や空き家・空き店舗のマッチング支援等、新たなビジネスを生み、育てる取り組みを推進する。	